

# エステイの 国際交流コーナー



## （イスラエル人観光客）

こんにちは！

皆さんは春の天気やゴールデンウィークの旅行などを楽しみましたか？

4月になって八百津町はいつもより賑やかになったようです。新年度になり、学校の新学期が始まり、新しい出会いと経験の場が増えるのではないのでしょうか。

春になって八百津町を訪ねる観光客の数も増えました。特に人道の丘と杉原千畝記念館へ毎日イスラエルから観光団体が来ます。私はそのイスラエル人と交流して来ましたので、このコラムでは彼らから見た八百津町について話したいと思います。

まずは、第二次世界大戦の時ユダヤ人を救って、イスラエル政府から「諸国民の中の正義の人」という名誉称号を受けた人の中に、一人の日本人杉原千畝がいることを、日本を訪ねるイスラエル人のほとんどが知っています。しかし、その行為と人生を詳しく調べることは八百津の記念館でしかできません。杉原さん自身についてさまざまな質問

がありますが、それよりも彼に関する日本人の知識についてよく聞かれることがあります。例えば「この記念館へ日本人の観光客、学生などどれくらい訪れますか？」です。確かに、ユダヤ人にとって、ホロコーストを後世に伝えることはとても大切なことなのです。八百津のような遠い町でもその話をする場所があるのをとても嬉しく思います。最近、杉原さんに救われた人の親戚と人道の丘で会って、八百津町とイスラエルの間の絆を強く感じました。

イスラエルの団体が訪ねる日本の観光地は京都、広島、東京、箱根、高山と**八百津**です。普通の団体は人道の丘を見て帰りますが、八百津で一泊する団体もあります。今年の4月も二つのイスラエル人のグループが宿泊していきました。そのグループは人道の丘だけでなく、五宝滝公園、人形の店などを訪ねて、八百津まつりも楽しみました。そして、八百津町国際交流協会の人と話をしたり、歌を歌ったりして、楽しい思い出をつくりました。八百津まつりと桜の満開という良いタイミングで

訪れた人達は、八百津の美しさに感動しました。水の少ないイスラエルと比べると、すばらしい緑の景色なのです。

八百津のような町では外国人にあまり知られない日本の面を見ることができると考えます。これからも、自分の国の人に八百津を紹介し続けたいと思います。

私は4月末とゴールデンウィークをイスラエルで過ごしましたので、次のコラムではイスラエルについて書きます。よろしくお祈りします！



八百津まつりも楽しみました